

NPO法人フリースクール札幌自由が丘学園 クラウドファンディング  
『経済的理由を乗り越えてフリースクールを利用できるよう「授業料補助」を継続したい』  
応援メッセージ No.10



**二重の権利侵害を乗り越えて**

**登校拒否・不登校を考える全道の集い 実行委員長 川村洋司**

不登校を選択することによって現行の義務教育制度から教育権を侵害された子どもが、たどり着いたフリースクールでの学びの機会を今度は経済的理由によって得ることが出来ないとしたら、その子は二重の意味で教育権の侵害を受けたことになる。

札幌にあるフリースクール札幌自由が丘学園ではこうした子供たちに対処するため、2年前から経済的に困難を抱えた家庭に学園独自に授業料の減額措置を始め、今年からはその財源確保のためにインターネット通じて広く寄付を募るクラウドファンディングを始めるという。公的な資金援助がほとんど得られていないフリースクールによるこうした試みは先駆的であるとともに挑戦的試みと評価したい。

もとより子供の不登校問題は社会的問題であり、子供の貧困に由来する教育問題は近年の最重要課題の一つとなっている。こうした両者の関連など広く社会に認識を広げる意味でも札幌自由が丘学園によるこの先駆的取り組みの成功を応援したい。

子どもの主体性を尊重し、すべての子どもに自由な学びの場を保証することは不登校の子どもを持つ私たち保護者の共通の願いです。